

令和3年4月27日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

美術常設展 I 東三河の風景

豊川市桜ヶ丘ミュージアム1階の美術常設展示室では、8月1日（日）まで「美術常設展 I 東三河の風景」を開催しています。収蔵品の中から、洋画、日本画、版画、素描など、〈東三河〉の風景を描いた作品を23点選出して紹介しています。現在はもう見るできない懐かしい風景も描き残され、過去と現在の情景を心に思い描きながらご鑑賞をお楽しみください。美術常設展関連企画として、ワークショップも開催予定です。

記

- 1) 会 期 令和3年4月6日（火）～ 令和3年8月1日（日）
開館時間 午前9時～午後5時 休館日 月曜日
- 2) 会 場 豊川市桜ヶ丘ミュージアム 1階美術常設展示室
- 3) 入 場 料 無料
- 4) そ の 他 展覧会のちらしは、別添のとおり
- 5) 関連企画

ミュージアムワークショップ「絵画を鑑賞して、トンボ玉にしてみよう」

講師：ガラス工芸作家 たぐち ゆりえ 田口 友里 衣 さん

令和3年5月23日（日）

①10時～ ②11時～ （約1時間）

参加対象年齢：小学3年生～中学3年生

定員：各回4名（計8名）

美術常設展に展示されている絵画を鑑賞し、作品から色や模様を見つけ、トンボ玉に置き換えるワークショップです。

（事前予約（抽選）申し込みは5月8日まで）



制作予定のトンボ玉と、制作風景

【お問合せ先】

豊川市桜ヶ丘ミュージアム(市民部文化振興課) 岡田有紀子
TEL:0533-85-3775 Eメール:bunka@city.toyokawa.lg.jp



斎藤吾朗《市田の火まつり》1999年

美術常設展Ⅰ 東三河の風景

2021.4.6(火) → 8.1(日)

豊川市桜ヶ丘ミュージアム 1階美術常設展示室

開催時間 | 9:00~17:00 休館日 | 月曜休館、整理休館5月11日(火)~16日(日)

入場
無料

●出品作家(50音順/敬称略)

飯田史朗
市川晃
伊與田正
熊崎勝利

斎藤吾朗
島田卓二
竹原城文
坪井孟幸

道家珍彦
松井和弘
松原日沙史
森 緑翠

森岡完介
山本鉄男

桜ヶ丘ミュージアムでは、平成6年の開館以来、郷土にゆかりのある作品を中心に美術資料の収集を行っています。本展では、収蔵品の中から東三河の風景を描いた作品を選出して紹介します。出展作品の多くが、今から20年以上前に描かれているため、現在はもう見ることができない風景も描き残されています。豊川市内の街並み、自然風景、地域の祭りの様子など、過去と現在の情景を心に思い描きながら、郷土の風景画をお楽しみください。

新型コロナウイルス感染症対策について

- 来館される際には、マスクを着用願います。
- 入館時の手指の消毒、こまめな手洗いをお願いします。
- 他の観覧者と十分な間隔をとってご鑑賞ください。
- 発熱又は風邪の症状がある場合は、来館をお控えください。



●交通案内

- 【電車】JR飯田線「豊川」駅・名鉄豊川線「豊川稲荷」駅下車徒歩約15分
- 【車】東名高速道路「豊川IC」から約10分
(無料駐車場約100台/公園と共用)

※土日は混雑が予想されるため、公共交通機関の利用や乗合せにご協力ください。

TOYOKAWA CITY SAKURAGAOKA MUSEUM

豊川市桜ヶ丘ミュージアム

〒442-0064 愛知県豊川市桜ヶ丘町79-2 TEL(0533)85-3775